

# グローバルサイエンティストアワード“夢の翼” 文部科学大臣賞受賞

海洋環境問題研究者

**近藤 百々花**さん(横灘団地)

*Momoka Kondo*



## キラリ東温この人なう No.93

輝く人にインタビュー

「テレビやネットなどでSDGsを知った時、自分ができることは何だろうと思っ物理科部に入りました」愛媛大学附属高等学校2年生の近藤百々花さんは理科部に所属。1年生の時、中高生中心の科学の研究発表大会「グローバルサイエンティストアワード“夢の翼”」で最高位の文部科学大臣賞を受賞した。

近藤さんが研究するのは「海洋マイクロプラスチック」。瀬戸内海に流れつく海洋マイクロプラスチックを調査し、環境に負担の少ない生分解性プラスチック製品の調査と研究を行っている。

「愛媛の海には、農業用のプラスチックの殻で覆われている。被覆肥料が流れついています。今は生分解性プラスチックの分析を進め、省コストでの実現が可能になってきました」

検体採取のキットも手作り。「費用をあまり掛けられないので100円ショップで買った物をよく使っています」と笑った。「たくさんの人に環境問題に意識を向けてもらいたい」と展望を語った。

### 編集後記

中高生の夏を取材しました。試合の取材も多く、私も思わず泣いてしまいました。かけがえのない経験はこれからも大切にしたいです。まだ取材できていない部活もあるので、追い掛けていきたいと思っています。(和田)

最近、子どもたちの取材に行くことが多くいつも癒されています。先日の滑川の取材では、無邪気な笑顔の子どもたちが水を掛けられながら大事なカメラを必死に守り夢中でシャッターを押しました。(渡部)

### 目次 Contents

02\_特集 最後の夏-戦いに掛ける思い-  
08\_スイッチとうおん/12\_スイッチとうおん特別版 横河原夜市/14\_子育てガイド/16\_ふれあい広場/20\_情報BOX/26\_暮らしと健康のカレンダー/  
28\_キラリ東温この人なう